

## 令和7年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

山口県

行事名称	文化財防火デーに伴う消防訓練
実施期間・日時	令和8年1月21日 10:00~11:00
実施場所	県指定有形文化財 岩国学校校舎
主催者	岩国地区消防組合 岩国市

## ■実施内容

## 訓練の想定

県指定有形文化財岩国学校校舎の一部から出火。初期消火を行ったが、けが人が発生し現場に取り残された。さらに住宅が延焼する恐れがあると想定。

## 訓練の内容

岩国学校教育資料館職員による火災発見、通報、避難誘導、消火器による初期消火と共に、地域住民によるバケツリレー消火。消防団・消防組合による一斉放水、要救護者の救急搬送訓練を実施した。訓練場所に隣接する岩国小学校から3年生児童が訓練の様子を見学した。

## 参加者及び役割分担

岩国市消防団（30名）：消火訓練

岩国地区消防組合（25名）：訓練指導、消火訓練、救急搬送

岩国地区連合自治会（30名）：初期消火（バケツリレー）

岩国市文化財課（6名）：通報、避難誘導、初期消火（消火器）

岩国小学校3年生児童：訓練見学

## 特に工夫した点

公開施設であることから、火災発生後の避難誘導、要救助者救助など、実践的な訓練を行った。

訓練にあたり、初期消火の方法等について地区住民も交えて詳しく講習を受けた。

訓練建物に隣接する岩国小学校の3年生児童が訓練の様子を見学し、文化財保護、消防防災について学習の機会となった。

## 問題点・課題

今回は自治会の呼びかけに対し地元住民が多く参加し有意義な訓練となったが、初期消火を担う地区住民の高齢化が進んでおり、今後は地域住民のコミュニティの維持が課題と考える。

## その他

毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、地元消防団や住民が文化財の防災の必要性を確認する機会になっているため、継続して実施したい。

## 訓練風景

